

2025 年 9 月 1 日

## マツダ事業助成に関する実施計画変更届

公益財団法人 マツダ財団 御中

所属機関名 広島市立美鈴が丘高等学校  
研究代表者  
職・氏名 高校 CN・楠香谷 隆規



事業名：マツダ事業助成－科学技術振興関係

事業期：2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 31 日(予定)

マツダ財団より助成をうけた事業について、下記のとおり実施計画を変更させていただきますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 変更の内容、スケジュール

従来の計画に、「3D データの生成とそれを利活用しての3D プリンタによるデジタルファブリケーション」の試みを付加してみたいと思います。

従いまして、スケジュールの負荷調整として、「画像生成 AI (Stable Diffusion の利活用等) による「2DCG」の生成」の部分、ChatGPT などの LLM を用いて実施し、省力化したいと思います。また、主たる購入器具設備として、パソコン(Chromebook)を想定しておりましたが、上記を考慮し、3D プリンタとその関連部材(フィラメント等)の購入に変更したいと思います。

#### 2. 変更の事由

本件につきましては、画像生成 AI の利活用によるいわゆる「STEAM 教育」推進が目的でした。しかしながら、近年、欧米では STEAM 教育の一環として 3D プリンタの活用が学校で広く普及しているとのことですが、特に、日本において、この世界標準のものづくり教育の必要性が増していると思われます。このことを鑑みて、画像生成 AI による「2DCG」の生成(デジタルモノづくり)に止まらず、「3DCG・CAD→3D プリンタ」への発展的展開(デジタルファブリケーション)が必要ではないかと思われます。

参考: いまだに「紙の図面」を使う製造企業が 54.3%もいる…日本が「モノづくり大国」から凋落した残念すぎる理由 (3次元データがあるのに、わざわざ2次元にしている?)

<https://president.jp/articles/-/79928?page=1>

<https://www.youtube.com/watch?v=sMZ8TDRp1W4&t=968s>